

久留米大学大学院医学研究科

博士課程

アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

本研究科博士課程は、主に医学部・歯学部・獣医学部などの卒業者を対象としている。

医学の臨床、基礎の各分野で自立した研究者として先駆的な学術研究を推進する能力をもつ人材を育成するとともに、高度に専門的な医療業務に従事するために必要とされる幅広い学識、国際的視野並びに豊かな教養と人間性を備えた人材を育成することを目的としているので以下のような人材を求めます。

- 1) 本課程修了後に医療現場におけるスペシャリストとして、また、教育・研究の場で指導的立場として国際的な活躍を目指す人。
- 2) 医療・福祉系の大学院前期（修士）課程修了者や医療系の現場・大学・官公庁・企業などにおいて一定の研究経験を有する者、さらに、一定の条件を満たせば外国人留学生も歓迎する。
- 3) 医療・保健に従事している社会人（臨床研修医を含む）が、働きながらスキルアップを目指すべく、業務と学修の両立を目指す意欲ある者を歓迎する。

カリキュラムポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

博士課程は生理系専攻、病理系専攻、社会医学系専攻及び個別最適医療系専攻の4つの専攻からなる。

多彩な学生のニーズに対応するため、コースワークとして、「臨床医学コース」「臨床、基礎・社会医学コース」「基礎・社会医学コース」「高度専門職業人育成コース」の4コースを設けている。

- 1) 共通科目において研究に必須な基礎知識を体系的に修得する。
- 2) 社会で活躍している国内外の優れた講師を招聘した特別講義を履修できる。
- 3) 1～2年次は志望する専攻科目を基礎に、高度な医学研究を支える専門的知識を修得する科目を組合せて履修する。
- 4) 1～4年次にかけて指導教授からの研究指導を通じて研究題目の設定、研究計画書の策定、データ収集を行い、博士学位論文を作成する。

ディプロマポリシー（学位授与の方針）

【博士（医学）】

博士課程では、4年（標準在籍期間）以上在学し、所定の単位を取得し、以下の要件を満たし、学位論文審査及び学位論文を中心とした最終試験に合格した者に「博士（医学）」の学位を授与する。ただし、3年以上在学し研究業績を上げたもので所定の要件を満たした場合には同学位を授与することがある。

（達成すべき要件）

- 1) 人類が直面している健康にかかわる諸問題の克服に向けて、課題を抽出し、それを解決するための研究計画を策定し、実行できる。
- 2) 計画した研究を自律的に、かつ、動的能力を駆使して遂行し、得られた結果を客観的に解析し、科学的根拠に基づく新たな概念を発信できる（学位論文の作成、投稿、掲載受諾まで遂行できる）。
- 3) 人間の尊厳と権利を尊重・擁護し、医の倫理および研究倫理を遵守して、問題解決に取り組む能力を有する（eラーニングの修了）。
- 4) 研究結果発信のための、論理的な発表と科学的根拠に基づく議論を行う能力を有する（学術集会の発表および質疑応答を経験する）。

- 5) 地域さらには世界の医療に貢献できる国際的コミュニケーション能力を有する（英語論文作成および英語による発表・質疑応答を経験する）。
- 6) 研究遂行の基盤となる研究費補助金の申請能力を有する（大学院生が申請可能な研究費補助金の申請を経験する）。

【博士（医学バイオ統計学）】

博士課程社会医学系バイオ統計学専攻では、4年（標準在籍期間）以上在学し、所定の単位を取得し、以下の要件を満たし、学位論文審査及び学位論文を中心とした最終試験に合格した者に「博士（医学バイオ統計学）」の学位を授与する。ただし、3年以上在学し研究業績を上げたもので所定の要件を満たした場合には同学位を授与することがある。

（達成すべき要件）

- 1) 数理統計学の理論を理解し、与えられた研究目的に適した解析手法を選択し、適切に解析を行い、結果を正しく解釈することができる。
- 2) 研究デザインを理解し、統計学的な観点から研究目的を達成するための研究計画を策定することができる。
- 3) 人間の尊厳と権利を擁護し、倫理観をもとに問題解決を探究することができる。
- 4) 研究発表・質疑応答・レポートにおいて、論旨・主張を論理的に説明でき、科学的な議論を行うことができる。
- 5) 英語論文を含む文献レビューを行い、研究の目的・意義を明確に説明できる。
- 6) 学位論文を作成し、投稿、掲載受諾まで遂行できる。

【博士（看護学）】

博士課程社会医学系看護学専攻では、医学研究科の教育・研究上の目的に則り、次のような能力を身につけ、修了に必要な単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で学位論文の審査および最終試験に合格した者に「博士（看護学）」の学位を授与する。ただし、3年以上在学し研究業績を上げたもので所定の要件を満たした場合には同学位を授与することがある。

（達成すべき要件）

- 1) あらゆる年代、健康レベルにある人の社会・環境における問題を捉えることのできる能力を有する。
- 2) 人々の健康問題解決に向けて俯瞰的な視点で分析し、新たな看護の発見やケアの開発につながる高度な研究能力を有する。
- 3) 人間の尊厳と権利を擁護できる倫理観を備え、看護問題を解決する能力を有する。
- 4) 最新のエビデンスをもとに新たな知識と技術を創造し、看護学の学問体系の構築に寄与する能力を有する。
- 5) 学際的かつグローバルに取り組み、新たな看護の知識や技術を社会に発信できる能力を有する。
- 6) 学位論文を作成し、投稿、掲載受諾まで遂行できる。